

【代表質問】 3月1日（金）午前9時～

質問 順位	1	会派名 (質問制限時間)	いなべ未来 (65分)	質問者	岡 英昭
質問項目					
<p>1 【安全安心のまちづくり】 能登半島地震では津波よりも強い揺れにより大被害が起きており、いなべ市でも同様の被害が想定されるが、 (1) いなべ市の家屋の耐震化の現状は。 (2) インフラの耐震化を次のものは特にどの地域を想定して進める計画か。 ①水道施設 ②ため池 ③橋梁・河川 (3) いなべ市が被災した場合、他の自治体から支援を受けられる協定等はあるのか。</p> <p>2 【広域連携の推進】 (1) 平成22年から始まった旧員弁郡定住自立圏形成について、これまでの連携をふり返し重要性をどのように考えているか。 (2) 第3次旧員弁郡定住自立圏共生ビジョンが令和6年度で計画を終了する。第4次ビジョン策定に向けて計画と新たに形成しようとする事業は。 (3) 菟野町と形成しようとする定住自立圏は、現時点でどの程度協議が進んでいるのか。 (4) ごみ焼却施設を統合した場合、いなべ市（あじさいクリーンセンター）の割合は、どの程度減少するとみるか。 (4) 他に考えられる菟野町との共通行政課題は。</p> <p>3 【1 安全と安心を築く】 1-1 【消防団の体制強化】 (1) 各消防団員の定数と不足数は。(令和6年4月1日見込み) (2) 勤め先企業への災害発生時に出動し易い環境づくりとは。(歳出予算を伴うどんな支援活動、要請をするのか) (3) 詰所の移転・統合によって、現在の詰所、跡地はどうするのか。 1-2 【災害復旧対策】 (1) 麻生田戦没者慰霊碑を中心とする周辺土地の整備が進みつつある。祖国、郷土のため命を捧げられた英霊のためにも、平和祈念施設として整備する考えは。 (2) 備蓄倉庫を建設するとしているが、充実させようとしている備蓄品は何か。 1-3 【防火水槽の移設要望】 (1) 移設要望の主な理由と苦慮しているのは何箇所か。 (2) 防火水槽については、火災、災害などにおいて非常に重要な施設としつつ、約95%が自治会、団体を含む民地に設置されていることが令和3年の議会で説明された。設置後、かなりの年数が経過し、当時の事情や経緯を知らない世代が増える中、当時、自治会と旧町や市とで交わした覚書等はあるのか。 1-4 【おいしい水の安定供給】 漏水調査によって、漏水の発見件数は。(過去3年) 1-7 【市道の整備】 8路線とは、どこを想定しているのか。 1-10 【国道421号バイパス道の整備】 バイパス道は県事業であるが、それに伴う北勢線の新たな踏切、踏切を迂回するための道路、それぞれの建設費はどこがもつのか。</p> <p>4 【2 デジタル技術で新たな社会を築く】 2-5 【戸籍の振り仮名、ローマ字表記】 マイナンバーカードの交付率が昨年69.7%であったのが今年同期83.4%と普及が進んでいる。ローマ字表記の追加は、既に交付されたマイナンバーカードに影響するのか。</p>					

次ページへ続く

質問 順位	1	会派名 (質問制限時間)	いなべ未来 (65分)	質問者	岡 英昭
質問項目					
<p>5 【3 支え合いで幸せを築く】</p> <p>3-1 【暮らしを支える公共交通】 令和6年度は今期支援の最終年度となる。令和7年度からの支援に向け北勢線運営協議会へ市として提起していききたいことは。</p> <p>3-2 【医療の充実】 (1) 医療確保を目的としてふるさと納税を活用した寄附講座の設置協定で医師不足が解消されつつあるというが、今後も安定した医師確保が担保されるのか。 (2) 菰野厚生病院といなべ総合病院との連携に、市町が加わることのメリットは。</p> <p>3-3 【医療と福祉の連携】 既に設置されているいなべ総合病院、日下病院の地域包括支援センター支所をあえて施政方針に記載した理由は。</p> <p>6 【4 健やかな育ちを築く】</p> <p>4-1 【発達支援と医療の連携】 (1) いなべ総合病院の医師等の連携会議へ出席や保育園、小中学校への巡回訪問を通して発達支援の充実に努めているとあるが、巡回訪問で行っていることと訪問状況は。 (2) 市内児童生徒が在籍する桑名特別支援学校、聖母の家学園等への巡回訪問実績は。</p> <p>4-3 【旧大安庁舎とグリーンインフラ整備】 これまで様々な旧大安庁舎の使い途が出されたが、具体的な活用々途は。</p> <p>4-4 【ほくせい保育園の社協運営化】 令和7年度に社協移管のほくせい保育園の市・社協保育士の管理職を含めた人事異動はどのように行うのか。</p> <p>4-5 【保育園の認定こども園への移行】 3歳以上の子どもが通う保育園を令和7年度から認定子ども園に移行するとのことであるが、現状と何がどのように変わるのか。</p> <p>4-7 【こども食堂の応援】 (1) 県が子ども食堂をつくろう、と呼びかけ支援を行っている。石榑にも1月立ち上がったが、市も立ち上げ補助金、運営助成金で支援するとあるが、既存の5団体への補助金はどうか。 (2) 1開催あたりの運営助成金での応援とは、その詳細を。</p> <p>7 【5 未来への学びを築く】</p> <p>5-1 【ウェルビーイングを育む教育】 (1) いなべ市教育研究所を教育総合研究所に改称するが、組織に相違は。 (2) 新スタッフの人事構成(所長の職階は(校長、教頭級か)。職務内容は。 (3) 職員の学校・教育委員会・研究所の相互人事は行うのか。「推薦名簿」はあるのか。</p> <p>5-7 【郷土資料館の移転と市史編さん】 昨年、いなべ市誕生20周年を機に市民の市への愛着、郷土愛の醸成に重要な事業として打ち出した市史の編さん。今後のスケジュールは。</p> <p>8 【歳入予算と財政状況】</p> <p>【安全で安心につながる投資的予算】 備蓄倉庫を建設するとしているが、新たな倉庫の規模と充実させようとしている品目は。</p> <p>【堅調な市税収入】 (1) 対ドル円安が続き、一時150円を超えた。いなべ市においてはトヨタ自動車関連の工場の操業停止が続いたが、法人市民税の7億円もの増加見込みは甘いのではないか。減額する考えは。 (2) いなべ市内企業が円安などで税収増を見込める根拠は。</p> <p>【令和6年度施政方針にあたって】 市長選挙当選後初の施政方針表明であるが、新年度所信の意欲を問う。市長が公約で掲げた事項を施策に反映できているか。</p>					

【代表質問】

質問 順位	2	会派名 (質問制限時間)	新風いなべ (60分)	質問者	片山 秀樹
質問項目					
<p>1 【安全安心のまちづくり】</p> <p>(1)能登半島地震では、免震対策と耐震対策の差が出たという結果を受けて耐震化が必要ながわかった。 現在実施している無料の耐震診断は年間30件だが、増やして診断を促す考えはないか。</p> <p>(2)能登半島地震の避難所では、水道管破損による断水が続き、トイレの問題で被災者は苦勞している。当市では避難所25ヶ所の断水時のトイレ対策はマンホールトイレを準備していると答弁があったが、全ての避難所が対策済みか。</p> <p>(3)マンホールトイレは誰が設営するのか。</p> <p>(4)避難所の通常のトイレは和式だけの避難所があるようだが洋式も設置する必要があると考える。見解は。</p> <p>(5)避難所の運営は誰がすることになっているのか。</p> <p>(6)防災倉庫の物資運搬・受入や搬入場所にヘリポートはないが、いなべ総合病院と協力して使わせてもらうのか。</p> <p>2 【いなべ市のブランド化】</p> <p>当市は令和元年に新庁舎になって以来ブランド化政策に力を入れ、特徴ある政策として近隣市町からも注目されてきた。事実、ツアー・オブ・ジャパン、青川峡キャンプパーク、梅林公園の梅まつり、にぎわいの森、宇賀溪キャンプ場など当初のにぎわい、繁栄には敬意を評する。</p> <p>(1)交流人口を増やし、移住定住に誘うとあるが具体的な数値目標はあるのか。それぞれの事業別に投資額と移住定住の数値目標を聞く。</p> <p>①にぎわいの森事業 ②宇賀溪キャンプ場事業 ③野遊びSDGs(梅林公園)事業</p> <p>(2)宇賀溪キャンプ場、野遊びSDGsは、企業ブランドを前面に出して「企業誘致」と位置付けて事業を行おうとしているが、企業の経営状況が悪化した場合の事は考えているか。</p> <p>(3)7-6 東海環状自動車道の整備 この絶好の機会に企業誘致を進め新たな投資、新たな産業を生み出す未来へ繋げるとあるが全くの同感である。いなべ市にとって最高のチャンス到来と考える。令和5年度施政方針にある「いなべ市の新たな道」では住宅政策に力を入れるとあった。企業誘致を進め、従業員のためにメーカーとタイアップし住宅政策で市内に誘い、空き家・空き地も活用するとあった。この政策こそが移住定住に繋がり、最も重要と考えるが進捗と今後の展開を聞く。</p> <p>(4)道路、住宅などのインフラ整備、企業を誘致するための環境整備、住宅整備をすることによる移住定住とブランド化による交流人口増加からの移住定住を誘う政策、それぞれの政策に対して予算(投資)のバランスについて市長の施政方針を問う。</p> <p>(5)オーガニックビレッジ宣言を目指すとするが、このコストの高い政策を選択した理由と給食までの現実的な計画を問う。</p> <p>3 【歳入予算と財政状況】</p> <p>地方債と基金の減少 全会計基金は83億円の残高を見込んだとある。その中で特別会計基金の推移については、令和3年度からの基金の残高の増え方が大きい。介護保険特別会計補正予算をみると1億8,159万円の減額となっている。令和5度、6年度は見込みだが増えていく事が予想される。利用者とのバランスを考えると市民から徴収する介護保険料を減額することは考えられないか。</p> <p>4 【広域連携の推進】</p> <p>(1)菰野町と定住自立圏を形成しゴミ焼却施設の統合とあるが進捗状況、計画の見通しを聞く。</p> <p>(2)赤字経営のいなべ総合病院と菰野厚生病院との連携だが経営の統合も含めて現在の進捗状況を聞く。</p>					

次ページへ続く

質問 順位	2	会派名 (質問制限時間)	新風いなべ (60分)	質問者	片山 秀樹
質問項目					
<p>5 【3 支え合いで幸せを築く】</p> <p>3-1 暮らしを支える公共交通</p> <p>(1) 220万人以上の利用者がいる当市は公共交通としての役割を担っている三岐鉄道北勢線を引き続き支援をしていくという事だが、3月末の調査の結果がどうあれ、それ以外の選択はないということか。</p> <p>(2) 三岐鉄道北勢線単体の経営状況をどこまで確認していた上で支援金額を決めたのか。</p> <p>(3) 第三者委員会を作り経営改善、経営計画の意見交換をするべきだと考えるが、そのような話はしていないのか。</p> <p>(4) 車両の老朽化問題のリミットと対応策についての当市の考えを聞く。</p> <p>6 【6 SDGs と豊かな山辺を築く】</p> <p>6-1 水素ステーションの整備</p> <p>(1) このような新エネルギー事業は今後、新素材、新技術の発見など未来の予想が不確定である。先進地の鈴鹿市では6年間で2.5億円の赤字で失敗であったとの新聞記事があった。高コストのこの事業を民間が新事業投資としてするなら理解するが、いなべ市が率先して取り組む理由は何か。</p> <p>(2) 野立て太陽光発電事業は議会が規制強化を意見書として国と当市に提出した。国は大幅な規制強化になった。当市としては野立ての太陽光発電事業はやらずに屋根の上の事業に専念していくのか。</p> <p>7 【7 活力ある未来への礎を築く】</p> <p>7-3 獣害対策とジビエ肉 ジビエ工房のジビエ肉の販売金額が年間190万円とあった。</p> <p>(1) ブランド化に取り組んでいるが事業者はキッチンと取り組んで年間売り上げが190万円なのか。</p> <p>(2) 当市はそれでいいと考えているのか。経営計画と売り上げ目標、どのような事業規模、経営形態を目標に取り組んでいるのか。</p> <p>7-4 獣害に強い作物の奨励</p> <p>(1) カノコ草の事業は補助金無しでビジネスとして成立し成長産業となっていくと考えていくのか。</p> <p>(2) 藍染事業は地域おこし協力隊事業としていなべブランドに取り組んできたが、地域おこし協力隊がなくなってもビジネスとしては有望か。</p> <p>(3) ブランド名は「いなべ藍」だったが「伊勢藍」になっていることはないか。</p>					

【代表質問】

質問 順位	3	会派名 (質問制限時間)	創風会 (55分)	質問者	清水 隆弘
質問項目					
<p><u>1 【いなべ市のブランド化】</u></p> <p>(1) 消滅可能都市にならないために自治体間競争が激化しているなか、人口については自然増を目指すのか、社会増をめざすのか、あるいは両方をめざしているのか。そして、定住人口、または関係人口を増やすための施策は。</p> <p>(2) ブランド化とは「差別化」である。他自治体と何をどう差別化(ちがいづくり)していくか。</p> <p>(3) いなべへの愛着を高めるシビックプライド(都市や地域に対する市民の誇り、愛着=自分自身が関わって都市や地域を良くしていこうとする当事者意識に基づく自負心)を重視した政策を展開できているか。</p> <p>(4) 移住・定住を増やすためにターゲットは絞っているか。</p> <p>(5) 有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者のみならず事業者や地域内外の住民を巻き込んだ地域ぐるみの取り組みを市町村が宣言する「オーガニックビレッジ宣言」が実現すれば、尾鷲市、名張市、伊賀市に次いで北勢地区初の取り組みとなる。そして、オーガニック給食の第一歩となる。安心・安全な給食の実現に向けて課題は多いが、推進に向けての思いは。</p> <p><u>2 【広域連携の推進】</u></p> <p>(1) 本市は東員町とすでに定住自立圏形成協定を結んでいる。令和6年度が定住自立圏共生ビジョンの最終年度であるが、今後の計画は。</p> <p>(2) 菟野町との定住自立圏形成協定締結へのスケジュールは。</p> <p><u>3 【1 安全と安心を築く】</u></p> <p>1-1 【消防団の体制強化】</p> <p>以前に、退職金の引き上げの施策があったが、そのほかに消防団員マイカー共済制度の活用など、団員の処遇改善の施策を講じる考えはあるか。</p> <p>1-3 【防火水槽の移設要望】</p> <p>防火水槽の移設について、個人の土地に設置されているもので、土地の寄付、購入ができない場合はどう対応するのか。</p> <p>1-9 【交通安全と市道ゾーン30】</p> <p>ゾーン30の取組は員弁西小学校区の次はどこを検討しているか。</p> <p><u>4 【2 デジタル技術で新たな社会を築く】</u></p> <p>2-4 【マイナンバーカードの普及啓発】</p> <p>本市のマイナンバーカードの普及率は市(職員)の啓発力の賜である。今後は自宅まで訪問し、カードの普及率を上げていくとのことだが、土日や夜間などどこまで対応可能なのか。</p> <p>2-6 【高齢者デジタルライフ事業】</p> <p>モバイルクリニックの導入はいつごろになり、どのような方法で市民は申し込むのか、稼働時間等、詳細は。</p> <p><u>5 【3 支え合いで幸せを築く】</u></p> <p>3-1 【暮らしを支える公共交通】</p> <p>公共交通を支えるため北勢線への支援にとどまらず、例えば、通学定期で通っている学生に対して通学定期代金の一部を補助するなど、市民に直接的に支援するような施策を考えてはどうか。</p> <p>3-2 【医療の充実】</p> <p>(1) JA 三重厚生連三重北医療センターとして、現在すでに連携して動いている分野は何か。</p> <p>(2) 定住自立圏構想に則った施策は展開できないか。</p> <p>3-4 【地域共生社会の実現】</p> <p>具体策について考えていることは。</p> <p>3-5 【福祉委員会と地域づくり】</p> <p>地域の福祉力の向上、ひいては市民の福祉の増進のため、福祉委員会の果たす役割は大きく、今後ますますに重要になると考えるが、見解と今後の展開は。</p>					

次ページへ続く

質問 順位	3	会派名 (質問制限時間)	創風会 (55分)	質問者	清水 隆弘
質問項目					
<p><u>6 【4 健やかな育ちを築く】</u></p> <p>4-1 【産後ママサポート事業】 (1) どれだけの利用を想定しているのか。 (2) 実際に産後うつとして診断されている母親は市内でどれだけいるのか。</p> <p>4-3 【旧大安庁舎とグリーンインフラ整備】 旧大安中央児童センター周辺地で、親子が長期間滞在できる場所の整備について、旧大安庁舎の宇賀川沿いには、大井田城跡もあり、子育ての拠点とするには、屋内施設あるいは屋外の公園などの施設整備が必要であると考えますが、詳細は。</p> <p>4-6 【こども家庭センターの設置】 いなべ市子こども家庭センターがすべての子育て世帯への包括的な相談支援を行うとあるが、教育委員会との連携はどのように図っていくつもりか。</p> <p>4-7 【こども食堂の応援】 現在市が把握しているこども食堂は。また、今後運営していく予定のある地域は把握しているか。</p> <p><u>7 【5 未来への学びを築く】</u></p> <p>5-1 【ウェルビーイングをはぐくむ教育】 5-2 【ICTキャリア教育】 ウェルビーイングをはぐくみ、ICTを活用しキャリア教育を取り入れ、どのように児童生徒の学力向上及び健やかな育ちに結び付けるのか。</p> <p><u>8 【6 SDGsと豊かな山辺を築く】</u></p> <p>6-1 【水素ステーションの整備】 (1) 実用化に向けてのスケジュールはどのように考えているか。 (2) 電気自動車(EV)との兼ね合いは。</p> <p><u>9 【7 活力ある未来への礎を築く】</u></p> <p>7-1 【農地の集積と担い手への集約】 (1) 地域計画策定について苦慮している自治会も多いと聞いている。市のサポートは。 (2) 生産性の高い農業への集約を促し、魅力ある農業経営へつなげるとあるが、具体的な構想はあるのか。</p> <p>7-7 【グリーンクリエイティブいなべ(GCI)推進事業】 にぎわいの森を拠点に、二の矢、三の矢の施策展開が重要である。新しい店舗を誘致する、親子連れが来場しやすいように公園・遊具の整備などの考えはないか。</p>					

【代表質問】

質問 順位	4	会派名 (質問制限時間)	新生つばさ (55分)	質問者	渡辺 一弘
質問項目					
<p>1 【安全安心のまちづくり】</p> <p>(1) 昭和56年以前建築の家屋の耐震化の実態把握は。</p> <p>(2) 「災害支援物資の中継や災害支援隊の駐留基地として使用可能な施設」とは、どういった施設を整備するのか。</p> <p>2 【いなべ市のブランド化】</p> <p>(1) 「オーガニックビレッジ宣言」を目指すとするが、市長が目指す姿は。</p> <p>(2) オーガニック給食を実施するには、流通の効率化、コスト低減、農家やJAなどの理解協力なしに進まないが、計画と実現性の見通しは。</p> <p>3 【広域連携の推進】</p> <p>(1) 菰野町との定住自立圏形成の中でごみ焼却施設の統合を目指すと言われていたが、協議の中で、有害鳥獣の焼却炉について協議する考えは。</p> <p>(2) 現時点で考えられる「お互いの行政課題」は何か。</p> <p>4 【1 安全と安心を築く】</p> <p>1-5 【農業集落排水の公共下水道への編入】</p> <p>12か所あった農業集落排水施設を8か所にすることで、維持管理費の削減見通しは。</p> <p>1-6 【下水道使用料の改定】</p> <p>下水道料金の値上げにより、一般会計からの繰入金約1.8億円減額できるとしているが、災害に強い施設整備を図ることに施政転換する考えは。</p> <p>1-8 【自歩道の整備】</p> <p>令和8年度の完成を目標にしながら、令和6年度で8割の進捗を目指すと言われていたが、残り2割に時間を要する理由は。</p> <p>1-9 【交通安全と市道ゾーン30】</p> <p>自治会要望、小中学校からの要望などでゾーン30を必要としている通学路はどれくらいあるか。また、現在、警察と協議しているものはあるか。</p> <p>「通学路の安全を確保」とあるが子どもたちの利用する通学路で、歩道や横断歩道がない通学路があるが把握しているのか。</p> <p>5 【2 デジタル技術で新たな社会を築く】</p> <p>2-1 【行政事務のデジタル化】</p> <p>令和7年度末を目標に、戸籍、保険、税など基幹的な20業務のシステムの標準化とガバメントクラウドの移行を進めるとし、4億円が計上されている。予算規模も膨大であるが、本事業をどのように進めるのか。</p> <p>2-7 【いなべげんき応援あぶり・いなべる】</p> <p>(1) シニア地域活動応援ポイントは、既存の市民活動、ボランティアとどのように連携するのか。この施策によって描く姿は。</p> <p>(2) 利用が増えることで本事業の意義が見出されると考える。ふれあいサロン、元気クラブなど積極的に出向き啓発していくか。</p> <p>6 【3 支え合いで幸せを築く】</p> <p>3-1 【暮らしを支える公共交通】</p> <p>(1) 北勢線運営支援について、令和7年度からの支援計画に向けて協議していくことは。</p> <p>(2) 第3次いなべ市総合計画の基本構想の策定に向けた市民満足度調査では、福祉バスについて市民にどのようなことを聞こうとしているか。</p> <p>3-2 【医療の充実】</p> <p>(1) 「いなべ市の政策医療の全般を担っているため赤字経営が続いている。」ことから財政的支援が必要とあるが、市が病院に負わせている政策医療とは何を指すのか。</p> <p>(2) 追加の財政的支援の規模、内容と経営が改善される見通しは。</p>					

次ページへ続く

質問 順位	4	会派名 (質問制限時間)	新生つばさ (55分)	質問者	渡辺 一弘
質問項目					
<p>(3) 菰野厚生病院といなべ総合病院の連携について、菰野町とも協議し、将来の運営の在り方を検討するとされているが、いなべ市からは何を提起し、どのように協議を進める考えか。</p> <p>3-4 【地域共生社会の実現】 市長が描く「地域共生社会」とは。</p> <p>3-5 【福祉委員会と地域づくり】 (1) 今まで生活支援コーディネーターが中心となって福祉委員会の設置について取り組んできたが、それをあえて今回の施政方針に記載された理由は。 (2) 市内79自治会で福祉委員会が設置され活動を始めているとあるが、そのうち機能しているのはどのくらいか。機能させていくためのサポートは。</p> <p><u>7 【7 活力ある未来への礎を築く】</u></p> <p>7-1 【農地の集積と担い手への集約】 (1) いなべ市の農業における課題を市長はどのように認識しているか。 (2) 地域計画の策定状況と集積、集約の状況は。</p> <p>7-3 【獣害対策とジビエ肉】 有害鳥獣の捕獲に成果がある一方、被害は深刻化、広域化している状況であるが、農業基盤整備のためにも獣害の解決は今後更に重要な課題と考えるが、獣害対策への市長の所見を問う。</p> <p>7-4 【獣害に強い作物の奨励】 そば粉、薬用植物の価値を上げるため、地域と連携しサポートしていることは、それぞれの作付面積の推移は。</p> <p>7-6 【東海環状自動車道の整備促進】 東海環状自動車道の全線開通を見据え、地の利を活かした5年後10年後の「いなべ市の未来のまちづくり」をどのように描いているか</p>					

【代表質問】

質問 順位	5	会派名 (質問制限時間)	日本共産党いなべ市議団 (50分)	質問者	衣笠 民子
質問項目					
<p>1 【いなべ市のブランド化】 「有機農業を積極的に勧め、オーガニックビレッジ宣言を目指します」「供給体制を整えば学校給食にも取り入れ、オーガニック給食を目指します」 (1) いつまでに宣言することを目指すのか。 (2) 現在、オーガニック農業に取り組んでいる生産者、農業者、事業者はどれだけあるか。 (3) 将来的には、オーガニック給食はすべての学校で、すべての給食をオーガニック給食にするという方向なのか。</p>					
<p>2 【広域連携の推進】 (1) すでに平成22年から東員町と定住自立圏形成協定を結んで広域連携を進めているが、その利点、問題点は。 (2) 「今後、菰野町とも定住自立圏を形成して」とあるが、令和6年度中に定住自立圏形成協定を結ぶのか。 (3) 「東員町と連携」との関係は。 (4) 行政課題の共有は、現在、どのようなものがあるか。 (5) いなべ市として共有していきたい課題は何か。</p>					
<p>3 【歳入予算と財政状況】 【安全で安心につながる投資的予算】 (1) 「国の緊急防災減災事業などを活用し、・・・市民の安全で安心につながる投資的予算としました」とあるが、一次避難所である学校体育館のエアコン設置に取り組む予定は。 (2) 災害応急対策を継続するための設備・車両敷材としてトイレカーの整備に取り組む考えは。</p>					
<p>4 【1 安全と安心を築く】 1-2 【災害復旧対策】 いなべ市では災害時のトイレとしてマンホールトイレが整備されているが、下水道が被害を受けた場合使えるのか。被害想定はどうなっているのか。 1-3 【防火水槽の移設要望】 防火水槽の移設要望が多くあり、維持に苦慮しているということだが、学校プールはその役割に対応できるのか。 1-6 【下水道料金の改定】 (1) 「国は公営事業に対し、安価な使用料に対する大幅な赤字補てんについては是正を勧告しており、・・・国からの建設補助金がなくなる可能性があります」どのような勧告か。補助金をなくすというわけではなく可能性があると勧告なのか。 (2) 「国からの建設補助金（年間約3000万円～1億円）がなくなる可能性があります」とあるが、いなべ市の下水道更新事業規模の予定では補助金は令和20年ぐらいまでは3000万円～5000万円、事業規模が大きくなって補助金が1億円を超えるのは令和20年ごろであることが、令和4年12月定例会の水道部長答弁で明らかにされている。施政方針の記述は損害を過大に表現し、誤解を与えるのでは。 (3) 下水道料金の値上げによる財源を給食費の無償化財源に充てると記述することは正確ではないのでやめるべきだが、市長の考えは。</p>					
<p>5 【3 支え合いで幸せを築く】 3-1 【暮らしを支える公共交通】 (1) 北勢線に1.3億円、福祉バスに1.3億円を引き続き投じることの記述しかないが、暮らしを支える地域公共交通の施政方針はそれだけか。 (2) 運転手不足との認識が記述されているが、その対処方法は何を考えているか。</p>					
<p>6 【4 健やかな育ちを築く】 4-3 【旧大安庁舎とグリーンインフラ整備】 (1) 旧大安庁舎の利用予定は。</p>					

質問 順位	5	会派名 (質問制限時間)	日本共産党いなべ市議団 (50分)	質問者	衣笠 民子
質問項目					
<p>(2) 旧大安中央児童センターの利用予定は。</p> <p>4-5 【保育園の認定こども園への移行】</p> <p>(1) 職員の声は徴収しているか。</p> <p>(2) 1号認定児童の受け入れ先になること以外で変わる点は。</p> <p>(3) 利用者が増えることになると想定しているか。</p> <p>(4) 保育士不足が言われているが、対応できる配置への取り組みは。</p> <p>7 【5 未来への学びを築く】</p> <p>5-3 【学校給食の無償化】</p> <p>(1) 無償化の財源は国の重点支援交付金の推奨メニューの中、生活者支援 ②エネルギー・食品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援 「物価高騰による小中学生の保護者の負担を軽減するための小中学校等における学校給食費等の支援」が充てられるのでは。</p> <p>(2) 「子育てし易いまちづくりを進めます」とあるが、給食費は無償になっても代わりに下水道料金が値上げ、しかも子どもが多い家庭ほど高くなって、「子育てし易いまち」と言えるのか。市長の考えは。</p> <p>5-5 【社会教育施設の整備】</p> <p>社会教育施設における修繕のための設計が令和6年度予算で計上されている。どのような経過で予算化されたのか。</p> <p>5-6 【温水プールの完成】</p> <p>令和5年度の施政方針に対する代表質問で質問したことの答弁はすべて「わからない」だった。改めて聞く。</p> <p>(1) ランニングコストはどのくらいになるのか。</p> <p>(2) 指定管理料はどのくらいになるのか。</p> <p>(3) 学校使用の際の指導業務委託料はどのくらいになるのか。</p> <p>(4) 「一般のスイミングスクールとして活用」とあるが、市民が単発で使いたいときに使える、いわゆる市民プールとしての利用はできないのか。</p> <p>(5) 市民と市外利用者で料金設定を変える考えは。</p> <p>8 【6 SDGsと豊かな山辺を築く】</p> <p>6-7 【野遊び SDGs 地方創生】</p> <p>(1) 「『野遊び』による人間性の回復とライフスタイルの変容を促すプロジェクト」の対象にいなべ市民も入るのか。いなべ市は外部の人への提供側なのか。</p> <p>(2) いなべ市民の利益は。</p> <p>9 【7 活力ある未来への礎を築く】</p> <p>7-2 【いなべ産米の海外輸出】</p> <p>学校給食にはいなべ産米は使われているのか。</p> <p>7-5 【空き家の有効活用】</p> <p>「『いなべ市空き家・空き地バンク』への登録を促し、空き家の有効活用に努めます」とあるが、新たなアプローチがあるのか。</p>					